

平成25年度 第10回石巻市震災復興推進本部

日時：平成26年1月14日（火）

　　序議終了後

会場：序議室

次

第

1 開 会

2 報告事項

(1) 復興事業の進捗状況等について

- ・復興政策部 P1
- ・復興事業部 P5
- ・福祉部 P15
- ・産業部 P16
- ・建設部 P18
- ・教育委員会 P36
- ・河北総合支所 P37

3 その他

4 閉 会

復興事業の進捗状況

担当部署名	復興政策部
	<p>【復興政策課】</p> <p>(1) 復興戦略検討チーム</p> <p>12月12日 委嘱状交付 17名(男:14名、女3名)</p> <p>12月26日 第1回復興戦略検討チーム 石巻市の現状理解</p> <p>(2) 中心市街地活性化基本計画策定関係</p> <p>12月4日 第3回市民会議を開催</p> <p>12月18日 第4回市民会議を開催</p> <p>1月 基本計画(案)策定予定</p> <p>2月 第5回市民会議を開催予定</p> <p>2月 パブリックコメント実施予定</p> <p>3月 第6回市民会議(最終回)を開催予定</p> <p>7月 総務大臣認定申請予定</p>
内 容	<p>【地域協働課】</p> <p>(1) 東部地区復興まちづくり計画策定支援(基盤整備課関連)</p> <ul style="list-style-type: none">・ブロック別意見交換会の実施(11月28日より)<ul style="list-style-type: none">・12月2日 檜壇地区、3日 渡波北部地区、11日 吉野町・御所入地区、12日 鹿妻・松並・緑町地区、16日 渡波西部地区・湊・渡波地区(約7千世帯)アンケート調査

※ 詳細の資料等がある場合は別資料として添付願います。

事業調整状況(H25.12.31現在)

事業名	事業項目	解決項目	進捗状況
1 石巻駅周辺整備事業	ささえあいセンター 防災センター 道路整備 跨線橋 歩行者デッキ にぎわい交流広場 駅南駐輪場 駐車場 6.8haの公共用地の活用	<ul style="list-style-type: none"> 一括発注の検討 複数の担当課が事業実施に向け取り組む必要性から、プロジェクトチームを作る必要がある。 (住民説明、内容確定、発注、監理、補助等申請など) 一體的な用地購入の担当を設ける必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 建設部(都市計画課が総括)が事業主管部と共同で地権者交渉にあたる。 H26年4月以降に都決予定
2 蛇田南第2団地 整備事業		<ul style="list-style-type: none"> 整備する公共施設を早急に決定する必要がある。 区画整理を分譲する担当課が決まっていない。 大型プロジェクトとしてプロジェクトチームを作る必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の配置については、現在検討中。
3 旧本庁舎復興住宅等 整備事業	復興公営住宅 中央公民館 寿楽荘 放課後児童クラブ	<ul style="list-style-type: none"> 導入する公共施設を早期に決定する必要がある。 施工内容、工事手法、管理体制を検討する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 公営住宅及び寿楽荘の機能を整備する方向で検討中。
4 漁業集落整備事業	防集残土処理 漁業集落整備事業 漁集以外の土地活用と整備	<ul style="list-style-type: none"> 漁集整備の範囲と併せてそれ以外の整備方針を決める必要がある。 各浜の地形測量等を実施し、どこにどの程度の盛土を行い排水対策を講じるか決める必要がある。 関係する集団、漁集、水産、道路、県、国と事業調整を行ない整備手法を決める必要がある。 事業実施に当たりUR活用が可能なか協議する必要がある。 地元住民に対し、市としては最小限の整備しかできない旨説明をする必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 早期着工エリア(基幹事業で実施する箇所)は、漁業集落整備課で計画を策定する。 66集落中、33集落で復興交付金(調査費)を獲得済み。残りの集落についても、早期に財源を獲得、発注を目指す。 今後は、漁業集落全体(背後地を含む)の復興方針について、防災集団移転促進事業の一括配分等を活用し、早急に決定する。
5 牡鹿中心部整備事業	早期拠点造成事業 駐車場、公園、道路等整備 牡鹿ホエールランド テナント施設 ビジターセンター それ以外の地域	<ul style="list-style-type: none"> 造成整備を集団移転対策課で実施するとした場合、それ以外の施設整備はどこで行うのか。 防集以外の用地取得は、土地利用課で良いか。 今回整備する以外の中心部の整備内容を検討する必要がある。 事業実施に当たりUR活用が可能か協議する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 必要な施設整備を含め、商工観光課においてH26年度予算に基本設計費を計上する(実施計画掲載、「鮎川地区觀光拠点整備事業」)。 全体事業計画が固まり、下地の造成については、第7回復興交付金で測量試験費が採択 ・上物の施設費についても、観光施設の基本構想を策定中であり、基本設計費を平成26年度予算に計上。 今後は、早期の事業着手に向けて、具体的な手法を協議していく。(事業手法、担当課決定など)

事業名	事業項目	解決項目	進捗状況
6 雄勝中心部整備事業	早期拠点造成事業 駐車場、公園、道路等整備 防集以外の用地取得は、土地利用課で良いか。 今回整備する以外の中心部の整備内容を検討する必要がある。 事業実施に当たりUR活用が可能か協議する必要がある。 それ以外の地域	<ul style="list-style-type: none"> 全体事業計画が固まり、下地の造成については、第7回復興交付金で測量試験費が採択 上物の施設についても、観光施設の基本構想を策定中であり、基本設計費を平成26年度予算に計上。 今後は、早期の事業着手に向けて、具体的な手法を協議していく。(事業手法、担当課決定など) 	
7 北上につこり団地整備事業	総合支所、公民館、消防署 北上保育所、放課後児童クラブ 高齢福祉施設 北上小学校 駐在所等 土地造成	<ul style="list-style-type: none"> 区域内における公共施設が多數あり、配置も決まつていない、ことから、公共施設全体会の基本構想・基本計画を一括で発注する必要がある。その発注をどの課で予算、発注を行うか決まっていない。 各施設整備を各自実施するか、それとも造成と併せてURで請け負つてもらえないか協議する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 北上公民館・総合支所の基本設計は、平成26年度予算に計上。 公用地確保及び造成を含め、公共施設の配置の調整を行つ。 復興公営住宅のタイプ別(長屋・個別)の意向が確定。
8 フィールドミュージアム整備事業	物産センター 道路事業 防集買取り以外の用地購入	<ul style="list-style-type: none"> 物産センターの内容を確定する必要がある。 道路振り替えに伴う整備をどこで行うか決める必要がある。 防集以外の土地の買取を早急に対応する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> H26.1月の庁議においてフィールドミュージアムの位置づけ決定予定。 物産センター、道路整備、用地購入についてには、環境省及び関係各課と協議中。
9 大浜地区整備事業	雄勝小・中学校統合事業 保育所整備事業 診療所整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 3課及び総合支所において調整を行なっているが、事業実施に当たり他課の応援が必要となる。(建築課など) 	<ul style="list-style-type: none"> 事業担当課で定期的に打合せを持ち、事業実施に向け検討中。 雄勝小・中学校:プロポーザル実施中、2月末に契約予定発注業務=基本計画策定、建築工事基本・実施設計ほか外構造成工事基本・実施設計業務発注予定 雄勝診療所・保育所:年度内に用地造成設計業務発注予定
10 多機能ビル及び11番街区整備事業	多機能ビル整備事業 11番街区整備事業	<ul style="list-style-type: none"> 2つの施設の役割を明確にし、庁議決定する必要がある。 建設コスト、今后の維持管理手法等を明確にしながら将来の財政負担を最小限にとどめる必要がある。 管理体制を検討する上でまちづくり会社の設置も検討を要する。 11番街区については、観光交流機能を有する建物とする場合、単なる生鮮マーケットで良いか検討を要する。(交流機能、観光協会の入居など) 	<ul style="list-style-type: none"> <多機能ビル> 現在、施設規模、財源、運営方法等について検討中。 <11番街区整備事業> 調査費を第8回復興交付金へエントリー予定

事業名	事業項目	解決項目	進捗状況
11 中心市街地整備事業	計画に位置づけする事業	<ul style="list-style-type: none"> 11番街区の再開発の方針性を早期に確定させる。 駐車場・公園の設置について、早期に府内検討する必要がある。 シンボル公園、中心市街地、萬画館、市場などのツールを活用した観光戦略をどうするか、検討をする必要がある。 中心市街地の全体ビジョンを決定する必要がある。 	個別の事業で調整を行う。
12 仮設住宅の集約方法	仮設の集約方法 引越し手法 廃止手法	<ul style="list-style-type: none"> どの仮設住宅を優先に廃止し、どのように手法で集約していくか。 集約する上で、仮設から仮設への引っ越しも発生することから、防集以外の引っ越し代が助成されない世帯等への支援策を検討する必要がある。(助成、手伝いなど) 仮設住宅の廃止方法を検討する。(強制撤去、市當住入居、有料化、周知方法等) 	<ul style="list-style-type: none"> 平成26年度から、復興公営住宅等の訪問支援事業を実施するため、移行期の支援体制を検討中。 応急仮設住宅等から市内復興公営住宅等への円滑な移転を図るために移転費用について支援策を検討中。 土地需要の高まりにより、土地の売買金額が高騰傾向にあることから、応急仮設住宅用地(民間地権者分)を有償化することを進める。
13 地盤沈下対策	半島の漁村集落 それ以外	<ul style="list-style-type: none"> 半島漁村集落は漁集と併せて嵩上げ等を実施。 それ以外は、その場所によって各主管課で実施。 	<ul style="list-style-type: none"> 10/24 第2回地盤沈下等冠水対策調整会議を開催 事業手法、担当が決定した箇所はそれぞれの部署にて予算措置及び事業を行つ。 漁業集落防災機能強化事及びその他の事業を含め対応する箇所は今後、漁業集落の地形測量の結果を基に調整を行う。
14 土地購入の単価差支援策	従前地と防集団地の土地価格差支援	<ul style="list-style-type: none"> 助成を行うか、誰に、どのような手法で、いくら支援するか検討する。 	<ul style="list-style-type: none"> 防災集団移転の事前登録が低調であったため、被災者状況やニーズの把握・分析を進めている。 上記を踏まえつつ、被災者の住宅再建を効果的に促すための施策について、単価差助成に限定せず、引き続き検討していく。

復興事業の進捗状況

担当部署名	復興事業部
内 容	<p><基盤整備課></p> <p>(1) 防災緑地2号測量及び基本設計業務発注 (工期 H25.12.2～H26.3.28)</p> <p>(2) 南浜公園関連 国交省東北地方整備局による有識者委員会の設置 ① 第1回有識者委員会 H25.10.1 開催 ② 市民フォーラム H25.10.20 開催 130名参加 参考 ③ 第2回有識者委員会 H25.12.10 ④ 第3回有識者委員会 H26.1.28 ⑤ パブリックコメント H26.2 上旬～予定 ⑥ 第4回有識者委員会 H26.3 上旬予定</p> <p>(3) 高台避難場所及び高台避難路整備その1工事 発注済 (工期 H25.11.22～H26.3.20)須藤建設 ・鹿島神社西口地区、鹿島神社東口地区</p> <p>(4) 高台避難場所及び高台避難路整備その2工事 発注手続き中 (工期 H25.1.上旬～H26.3.20) ・市民プール横地区、不動明王入口地区、大門崎公園地区</p> <p>(5) (仮称)渡波稲井線に係る住民説明会 H25.11.17 開催 (渡波稲井線に隣接する地権者及び買収対象者に説明を行った) 出席者 84名</p> <p>(6) 市街地再開発事業 ①中央三丁目1番地区 ・都市計画決定 H24.11.22 ・事業認可 H25.6.7 ②立町二丁目5番地区 ・都市計画決定 H25.3.22 ③中央一丁目14・15番地区 ・都市計画決定 H25.10.25 ④その他検討地区 ・中央二丁目9番地区 ・立町一丁目4・5番地区 ・中央二丁目4番地区 ・中央二丁目3番地区 ・中央二丁目6番地区 ・中央二丁目11番地区 ⑤石巻市復興まちづくり計画策定業務(中央南地区) ・履行期間 H25.8.26～H26.3.31</p> <p>(7) 優良建築物等整備事業 ①松川横丁地区 検討中</p> <p>(8) 東部地区復興まちづくりについての意見交換会の開催</p>

- | | |
|--|---|
| | <p>H25.12.2 榎塙地区対象(榎塙会館)
 H25.12.3 渡波北(万石町・塩富町ほか)地区対象(万石町集会所)
 H25.12.11 吉野町・御所入・湊町地区対象(みなど荘)
 H25.12.12 松並町・緑町地区対象(鹿妻南コミュニティハウス)
 H25.12.16 渡波西(栄田・黄金浜ほか)地区対象(黄金浜会館)</p> |
|--|---|

<区画整理第2課>

(1)新門脇地区被災市街地復興土地区画整理事業

- ・先行買収に伴う第1回目の売買契約締結会の実施(H25.12.20～12.22)
及び第2回目の売買契約に向けた事務作業等を実施中
・平成25年12月20日公告により当該土地区画整理審議会発足(法第56条第1項)

(2)湊東地区被災市街地復興土地区画整理事業

- ・先行買収に伴う第1回目の売買契約締結会の実施(H25.12.11～12.15)
及び第2回目の売買契約に向けた事務作業等を実施中
・平成25年12月20日公告により当該土地区画整理審議会発足(法第56条第1項)

(3)湊北地区被災市街地復興土地区画整理事業

- ・先行買収に伴う第1回目の売買契約締結会の実施(H25.12.11～12.15)
及び第2回目の売買契約に向けた事務作業等を実施中
・平成25年12月20日公告により当該土地区画整理審議会発足(法第56条第1項)

(4)下釜第一地区被災市街地復興土地区画整理事業

- ・先行買収に伴う第1回目の売買契約締結会の実施(H25.12.20～12.22)
及び第2回目の売買契約に向けた事務作業等を実施中
・12月19日から12月24日の間、当該土地区画整理審議会委員選挙の立候補者受付(令第24条)

(5)中央一丁目地区被災市街地復興土地区画整理事業

- ・平成26年1月(予定)に宮城県知事から事業認可を受け、仮換地指定に向けた土地の先行買収、換地先等意向確認を実施中
・平成25年12月5日に地元協議会開催し、12月中旬から個別ヒアリングを実施する。
・平成25年12月14日に街並み委員会がまちづくりビジョンを取りまとめる。

(6)湊西地区被災市街地復興土地区画整理事業

- ・平成26年1月(予定)に宮城県知事から事業認可を受け、仮換地指定に向けた土地の先行買収のため、防災集団移転促進事業により買収を実施中
・平成25年12月14日に地元協議会、12月24日に全体説明会を開催する。

<集団移転対策第一課>

- ・H25.12.20 復興整備事業半島部防災集団移転促進事業等管理支援業務契約締結

・H25.12.23 復興整備事業半島部防災集団移転促進事業等の工事施工等に関する一体的業務契約締結

<集団移転対策第2課> (H25.12.24 現)

(1) 防災集団移転団地の事前登録受付(受付期間 H25.9.17~11.29)

受付状況 728 件 (売買 162 件 借地 566 件)

(2) 被災元地(住宅用地)買取依頼の受付(受付期間 H25.6.11~)。

湊地区………466 筆(566 筆中)

渡波地区………179 筆(237 筆中)

中瀬地区………7 筆(13 筆中)

雄勝中心部………227 筆(263 筆中)

鮎川地区………218 筆(309 筆中)

大川地区………329 筆(433 筆中)

※上記は、「境界・測量」省略による買取依頼の先行受付地区

※上記以外は、測量業務が完了した街区から順次受付開始(平成 26 年 1 月頃から開始予定)

(3) 「住まいまるごと応援フェア」開催について

①概要

住宅展示場を会場に、金融機関、弁護士、司法書士、地元工務店組合、自治体による住宅建築に関する「セミナー」「個別相談会」を実施

②日時・場所

・平成 25 年 12 月 15 日(日)10:00~16:00

・ミヤギテレビ 石巻ハウジングストリート(蛇田)

③来場者数

・約 230 人(約 100 世帯)

<復興住宅課>

(1) 復興公営住宅(借上型)2地区入居開始

H25.4 根上り松(20 戸)、H25.7 中里一丁目(20 戸)の2地区で入居開始

(2) 復興公営住宅(借上型)3地区入居募集(受付期間 H25.9.17~10.31)

沖六勺西(35 戸)、沖六勺東(26 戸)、南中里一丁目(48 戸)の3地区で入居募集を実施

(3) 復興公営住宅の事前登録受付(受付期間 H25.9.17~11.29)

市街地約 2,400 戸分の復興公営住宅の事前登録の受付開始

(4) 宮城県代行による工事着手

吉野町一丁目(158 戸)、黄金浜(58 戸)、黄金浜(92 戸)の3地区において工事着手。平成 26 年度内の完成予定

※ 詳細の資料等がある場合は別資料として添付願います。

土地区画整理審議会委員が決定しました

先般、石巻市新門脇地区被災市街地復興土地区画整理審議会委員選挙の立候補受け付けを行いました。宅地所有者から選出される委員について、定数8名を超える立候補がありませんでしたので、平成25年12月15日に予定していました当該選挙は、投票を行わず、立候補者（8名）が無投票により当選となりました。また、市長が選任した学識経験者2名を加えた10名で構成される『石巻市新門脇地区被災市街地復興土地区画整理審議会』が設置（平成25年12月20日公告）されました。

審議会は、皆様の代表者として、当該土地区画整理事業の適正な運営を図るために設置される重要な機関です。

今後、仮換地の指定等重要案件については、市が作成する案に対して審議会のご意見をお聴きしながら決定していくこととなります。

■審議会の内容

名 称	石巻市新門脇地区被災市街地復興土地区画整理審議会
根拠法令	土地区画整理法第56条第1項
委 員 数	10人（宅地所有者委員8人、学識経験委員2人）
任 期	5年
同意を得る事項 (議決事項)	評価委員の選任、宅地地積の適正化をする場合の諸決定等
意見を聞く事項 (諮詢事項)	換地計画の作成又は変更、仮換地の指定等

■審議会委員名簿

（敬称略）

氏名又は法人名	委員区分
浅野清一	宅地所有者からの委員
濱谷勝美	宅地所有者からの委員
佐藤昌克	宅地所有者からの委員
比佐野信一	宅地所有者からの委員
佐藤 正	宅地所有者からの委員
高橋興治	宅地所有者からの委員
説田昭	宅地所有者からの委員
阿部豊和	宅地所有者からの委員
田代方政	学識経験委員
宮城県東部土木事務所 技術次長 後藤孝二	学識経験委員

平成25年12月17日

○○○○様

石巻市長 亀山 紘
(公印省略)

湊西地区被災市街地復興土地区画整理事業説明会の開催について
(ご案内)

日頃より、石巻市の復興にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、一昨年末より、事業者説明会・事業者相談会を重ねて、計画づくりを進めてまいりました湊西地区被災市街地復興土地区画整理事業につきましては、この度、事業推進の基本となる事業計画につきまして、順調にいけば、平成26年1月初旬に県知事から事業認可を受けて事業を開始できる見込みとなりました。

つきましては、下記のとおり、土地区画整理事業が開始された後の審議会委員選挙や諸手続き、今後のスケジュール等をご説明いたします。

土地区画整理事業についてのご理解を深めていただくため、万障お繰り合わせのうえ、ご出席いただきますようご案内申しあげます。

記

開催日時：平成25年12月24日（火）午後2時00分より

開催場所：石巻市魚町地区仮設事務所 ※裏面会場位置図参照

○ 湊西地区被災市街地復興土地区画整理事業説明会の内容

- ・事業計画、土地区画整理事業審議会、認可後の手続きについて
- ・今後のスケジュールについて
- ・質疑応答

※今回の説明会での主な説明内容は、別添資料をご覧ください。

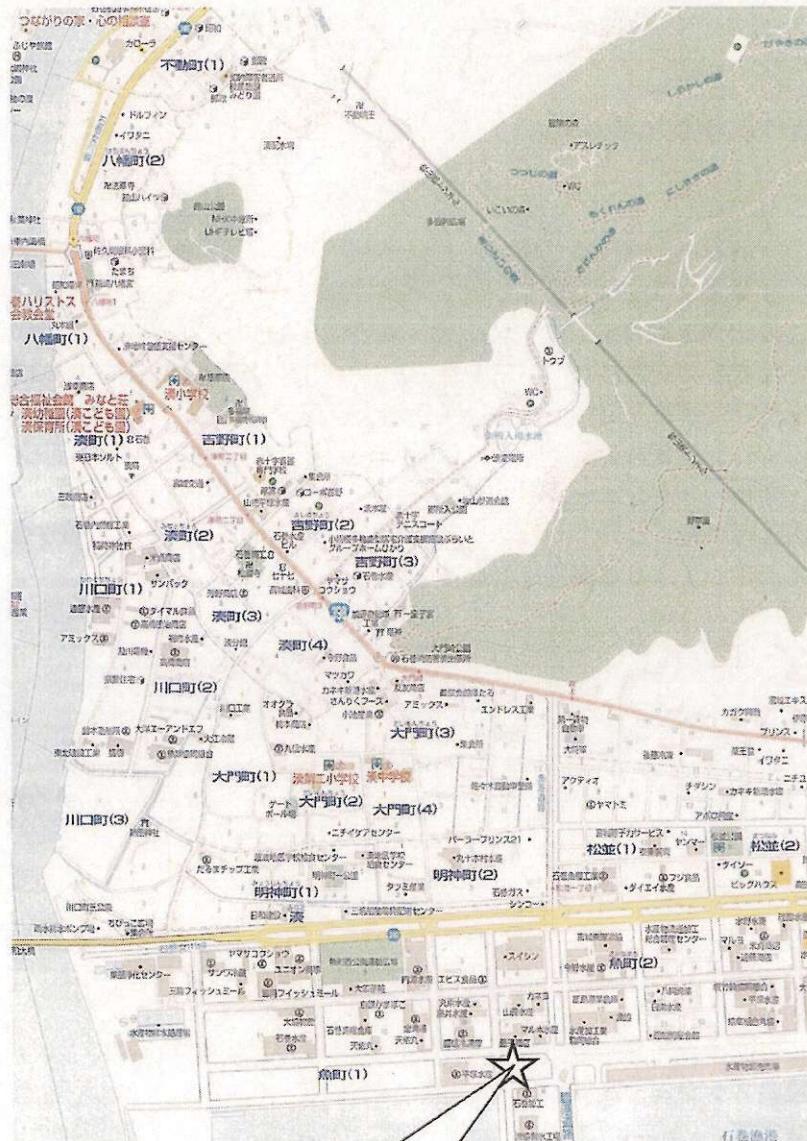
○ 不明な点や、連絡先変更等がある場合には、下記問い合わせ先までご一報下さいますようお願い致します。

【問い合わせ先】石巻市 復興事業部 区画整理第2課

電話 0225-95-1111 担当 松谷、松井（内線5584）

本状によりご出席を確認させていただきますので、説明会にはこのご案内をお持ちください！

会場位置図



説明会 (12/24) 会場
石巻市魚町地区仮設事務所
石巻市魚町一丁目 8番地

湊西地区被災市街地復興土地区画整理事業説明会 (説明資料)

● 湊西地区被災市街地復興土地区画整理事業が認可されます

本年6月の都市計画決定以降、国や県など関係機関との協議を重ね地元説明会等を実施し、このたび平成26年1月上旬に県知事から事業認可を受けて事業を開始できる見込みとなりました。

事業認可後は、土地区画整理法に基づいた業務を順次進めていき、産業ゾーンとなる復興まちづくりを進めていますので、引き続きご理解、ご協力をお願いします。

● 事業計画(案)の概要

1. 事業名称

石巻広域都市計画事業 石巻市湊西地区被災市街地復興土地区画整理事業

2. 施行者

石巻市(法第3条第4項)

3. 施行地区面積

404,396.40m²

4. 事業期間

事業認可の公告日から平成33年3月31日

5. 事業費

総事業費 約90億円

6. 減歩率

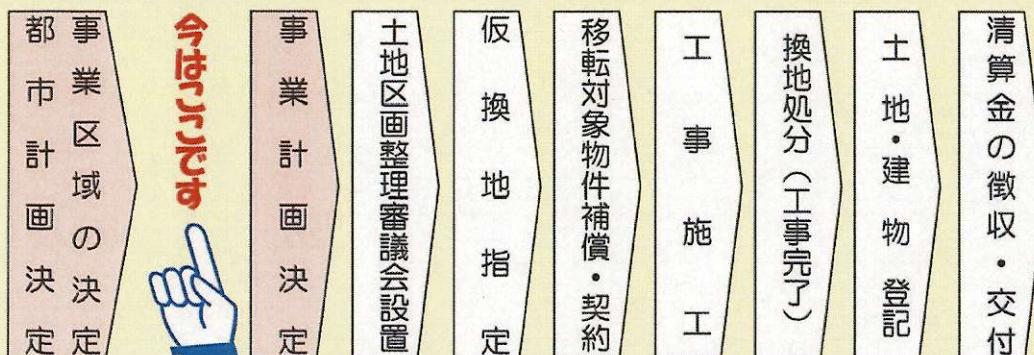
整理前宅地面積 (台帳地積)	施行後の宅地地積	減歩地積	平均減歩率
m ² 264,567.20	m ² 248,693.15	m ² 15,874.05	% 6.00

● これからの事業の流れ

事業認可後は、先ず土地区画整理法に基づいた土地区画整理審議会を早期に設置するなど、復興まちづくりに着手していくので、引き続きご理解とご協力をお願いします。

これからの事業の進め方は、下記の流れとなりますが、今後、皆さんと共に協働の復興まちづくりを一歩ずつ着実かつ迅速に進めていきます。

《土地区画整理事業の流れ》



● 土地区画整理審議会について

今後、土地区画整理事業を進める上で、土地の再配置の設計(換地)について、地権者（土地所有者及び借地権者）の方々のご意向を反映させ事業の公正・公平性を保つため、関係地権者から構成される土地区画整理審議会を設置します。

土地区画整理審議会では、施行者である石巻市の求めに応じ、次のような役割を果たしていただきます。

〔意見を聞く事項〕 ・仮換地の指定、縦覧に供すべき換地計画などに関する事項

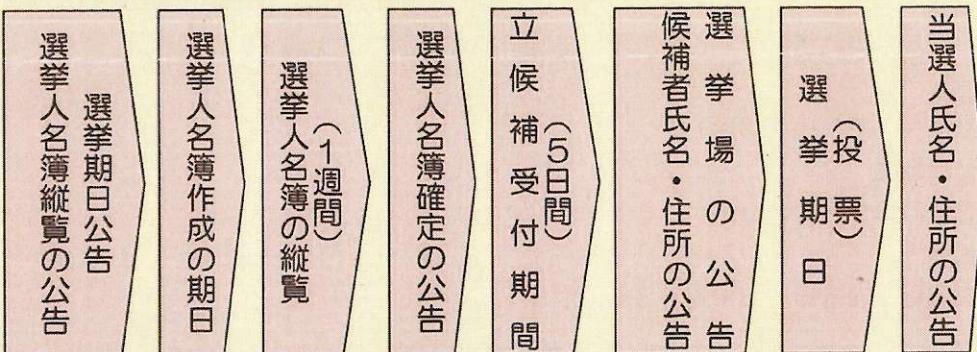
〔同意を得る事項〕 ・評価員の選任、宅地地積の適正化、特別の宅地に関する措置などに関する事項

○事業の施行に伴う上記以外の事柄については、審議の対象となっていません。

○審議会委員の定数は、選挙により選出される委員 8人と、市長が選任する学識経験委員 2人の計 10人です。

○審議会委員の任期は 5年となっています。

《土地区画整理審議会選挙の流れ》



■選挙権及び被選挙権

選挙人名簿確定の期日時点における土地登記簿に記載されている所有者・借地権者（建物の所有を目的とする地上権及び賃借権）及び借地権の申告をされた人に、選挙権及び被選挙権があります。

■土地を共有でお持ちの方

土地を共有（2人以上）で所有している人、または、共有で借地している人は、代表者を選び選挙権、被選挙権行使します。

代表者の選任については、「代表者選任通知」を提出してください。

■登記名義人が亡くなられている場合

登記簿名義人が亡くなっている場合は、法定相続人に選挙権及び被選挙権が移りますが、「相続届出書」を提出する必要があります。

■選挙期日までに権利を喪失した人

選挙期日までに権利を喪失した人は、選挙権・被選挙権はありません。

■立候補ができない方

下記に該当される方は、土地区画整理法第 63 条第 4 項の規定により、立候補できません。

(1) 未成年者

(2) 成年被後見人・被保佐人

(3) 禁固以上の刑に科せられその執行を終えるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの者

●届出のお願い

湊西地区の土地区画整理事業が始ることにより、下記に該当される方は、石巻市にご相談の上、届出ならびに申請が必要になりますのでご協力をお願いします。

なお、具体的な手続き等については、お問い合わせください。

①建物を建てる場合（土地区画整理法第76条申請）

事業計画決定の公告の日から換地処分の公告がある日までの間、建物の新築をはじめ、次のような場合は、市の許可が必要となります。（道路や公園等公共施設予定地での建築や整地工事前の建築など、事業の障害となる場合は、許可されません。）

- 建築物、その他工作物の新築、改築
- 土地の形質の変更
- 移動の容易でない物件の設置、たい積

②借地権があるが登記されていない場合

この事業は、登記簿に記載されている事項を基にして、権利関係を把握しますが、登記されていない借地権がある場合、市に申請いただくと登記された権利と同様の取扱いとなります。この借地権は土地区画整理事業上、借地権として扱われますが、当事者間の借地契約に影響するものではありません。

登記されていない借地権をお持ちの方は、「借地権申告書」を市に提出してください。

■建物所有を目的とする借地権（地上権・賃借権）

建物所有を目的とした借地権は、審議会委員の選挙権・被選挙権を有することとなります。また、仮換地指定の対象となり、別途定める権利価額割合による清算の対象となります。

■建物所有を目的としない借地権（地上権・賃借権、永小作権・耕作権、使用貸借権）

建物所有を目的としない借地権は、審議会委員の選挙権・被選挙権はありません。

土地の使用または収益のための権利については、仮換地指定の対象となります。また、別途定める権利価額割合による清算の対象となります。

③土地を共有で所有されている場合

1筆の土地を2人以上で共有されている場合は、代表者を選任し、「代表者選任通知」を市へ提出してください。

④土地の相続や売買をする場合

この事業は、土地の配置替えを伴いますので、権利の内容が変動した場合には、「所有権移転届出書」又は「相続届出書」を市に届け出いただき、登記所へも手続きをしてください。

⑤登記地積と実際の地積が異なる場合

この事業は、登記簿に記載されている地積を基にして、仮換地などの面積を決めますので、登記簿の地積と実際の面積が異なる場合、「基準地積の決定通知書」を受取後60日以内に、土地を実測のうえ市に「基準地積更正申請書」にて申請してください。

● 移転補償の流れ

①補償物件の現地調査

- ・土地区画整理事業の建物移転年度計画に基づき、建物所有者と調査日程を調整します。
- ・調査員が建物内部も調査を行いますので、立会をお願いいたします。
- ・現地での調査は規模によりますが、半日～1日程度を予定しています。
- ・建築物の新築時・改築時・補修時の建築図面、見積書、契約書をお持ちであれば準備願います。

②補償物件の補償金積算

- ・現地調査後に補償算定基準に基づき補償金額の積算を行います。
- ・積算に必要な資料の提示を依頼する場合がございますので、ご協力願います。
- ・積算作業には数ヶ月の期間がかかります。

③補償金額の提示

- ・補償金額の積算後に建物所有者に補償金額の提示をいたします。

④補償契約の締結

- ・補償内容や補償金額にご了解が得られますと契約となります。

⑤物件の移転工事

- ・契約内容にもとづき、建物所有者ご自身により建物移転（曳家、再築、除却等）を行っていただきます。

⑥移転補償金の支払い

- ・補償契約の締結後、補償金額の70%以内の範囲で前払い金を支払います。
- ・建物移転の完了を市が現地確認した後、補償金額から前払い金を差し引いた残額を支払います。

● 今後のスケジュール

※スケジュールは予定であり、進捗に合わせて変更いたします。

法手続き 許認可等	平成25年度				平成26年度												平成27年度 ～32年度
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
届出等	● 説明会 事業認可				● 説明会												
	建物を建てる時の申告(法第76条申請)																
	借地権申告																
	代表者選任																
	土地の権利変更の届出 基準地積更正(60日)																
審議会	● 公告 ● 名簿基準日 ↔ 基準 ↔ 立候補受付 ● 公告(立候補者) ● 選挙 ● 公告(当選人) ● 勝利 ● 詮問 選挙 審議会 審議会																
	● 仮換地指定 ● 挿地割込 ● 基本設計 ● 実施設計 ● 工事施工 ● 移転・工事																
	順次仮換地指定																
換地設計	● 移転補償調査 ● 挿地交渉 ● 挿地契約・移転工事																
	● 挿地施工																

《お問い合わせ》

石巻市復興事業部 区画整理第2課 担当：松谷、松井

〒986-8501 宮城県石巻市穀町14番1号

電話：(0225) 95-1111 (内線5584) ファックス：(0225) 95-1175



Ichinomaki City
石巻市

復興事業の進捗状況

担当部署名	福祉部
内 容	<p>【子育て支援課】</p> <p>12月2日(月) 湊こども園等複合施設建設工事入札(3件)</p> <ul style="list-style-type: none">・建築工事 中止・電気設備工事 落札 12月20日(金) 契約締結 契約金額:170, 100, 000円・機械設備工事 落札 12月20日(金) 契約締結 契約金額:160, 224, 750円

※ 詳細の資料等がある場合は別資料として添付願います。

復興事業の進捗状況

担当部署名	産業部																																														
内 容	<p>＜産業推進課＞</p> <p>(1) 須江地区 一団地の津波防災拠点市街地形成施設事業 ・平成 25 年 11 月 25 日付けで事業認可を受け、平成 26 年 1 月に実施設計業務を発注予定。</p> <p>(2) 復興推進計画に基づく各種税制特例の指定状況(H25 年 11 月末現在)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">特区の名称</th><th rowspan="2">指定事業者数</th><th rowspan="2">指定件数</th><th colspan="4">指定件数の内訳</th></tr> <tr> <th>法第 40 条</th><th>法第 37 条</th><th>法第 38 条</th><th>法第 39 条</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石巻まちなか再生特区</td><td>18 社</td><td>22 件</td><td>0 件</td><td>12 件</td><td>10 件</td><td>0 件</td></tr> <tr> <td>愛ランド特区</td><td>4 社</td><td>6 件</td><td>1 件</td><td>4 件</td><td>1 件</td><td>0 件</td></tr> <tr> <td>民間投資促進特区 (ものづくり産業版)</td><td>52 社</td><td>57 件</td><td>0 件</td><td>40 件</td><td>17 件</td><td>0 件</td></tr> <tr> <td>民間投資促進特区 (IT 産業版)</td><td>3 社</td><td>3 件</td><td>0 件</td><td>2 件</td><td>1 件</td><td>0 件</td></tr> <tr> <td>民間投資促進特区 (農業版)</td><td>2 社</td><td>3 件</td><td>0 件</td><td>2 件</td><td>1 件</td><td>0 件</td></tr> </tbody> </table> <p>※H25 年 12 月中(12 月 20 日現在)に「石巻まちなか再生特区」は 3 社 4 件、「愛ランド特区」は 2 社 2 件を指定。</p> <p>＜漁業集落整備課＞</p> <p>(1) 第 8 回復興交付金申請に係る漁業集落防災機能強化事業の事業計画 図案(集落道、避難路、排水路、水産関係共同利用用地の整備等)に基づく説明会について、対象 24 集落の住民に対し、平成 25 年 12 月 16 日から平成 25 年 12 月 26 日までの 8 日間で実施。 なお、田代島地区(大泊、仁斗田)については、平成 25 年 11 月 27 日に事業計画図案について地元説明済である。</p>	特区の名称	指定事業者数	指定件数	指定件数の内訳				法第 40 条	法第 37 条	法第 38 条	法第 39 条	石巻まちなか再生特区	18 社	22 件	0 件	12 件	10 件	0 件	愛ランド特区	4 社	6 件	1 件	4 件	1 件	0 件	民間投資促進特区 (ものづくり産業版)	52 社	57 件	0 件	40 件	17 件	0 件	民間投資促進特区 (IT 産業版)	3 社	3 件	0 件	2 件	1 件	0 件	民間投資促進特区 (農業版)	2 社	3 件	0 件	2 件	1 件	0 件
特区の名称	指定事業者数				指定件数	指定件数の内訳																																									
		法第 40 条	法第 37 条	法第 38 条		法第 39 条																																									
石巻まちなか再生特区	18 社	22 件	0 件	12 件	10 件	0 件																																									
愛ランド特区	4 社	6 件	1 件	4 件	1 件	0 件																																									
民間投資促進特区 (ものづくり産業版)	52 社	57 件	0 件	40 件	17 件	0 件																																									
民間投資促進特区 (IT 産業版)	3 社	3 件	0 件	2 件	1 件	0 件																																									
民間投資促進特区 (農業版)	2 社	3 件	0 件	2 件	1 件	0 件																																									

第8回復興交付金申請の対象集落	
地区名	集落名
北上第2	大室
雄勝第1	荒、大須、船隱
雄勝第5	唐桑
牡鹿第1	寄磯浜
牡鹿第2	鮫浦、大谷川、谷川、泊浜
牡鹿第3	鮎川、十八成浜
牡鹿第4	小淵浜、給分浜、大原浜、小網倉・清水田
本庁第3	小積浜、荻浜
本庁第4	侍浜、月浦、桃浦、蛤浜、折浜
本庁第5	祝田
本庁第6	大泊、仁斗田
【計】11 地区	【計】26 地区

※ 詳細の資料等がある場合は別資料として添付願います。

復興事業の進捗状況

担当部署名	建設部
内 容	<p><河川港湾室:河川G></p> <p>●震災復興基本計画実施計画／水辺の緑のプロムナード整備事業関連</p> <p>(1)『旧北上川の水辺の創造に向けて(住民意見聴取)』</p> <ul style="list-style-type: none">・11月21日(木)～12月20日(金)まで実施・閲覧・投函場所は、本庁舎5階市民サロン及び北上川下流河川事務所・旧北上川河口かわまちづくり検討会にて検討されている中間検討案を広く住民に公開し、意見を集めるもの。・『旧北上川河口かわまちづくり検討会』の一環 <p>【実施主体】 東北地方整備局 北上川下流河川事務所</p> <p>【問い合わせ先】 北上川下流河川事務所調査第一課 石巻市建設部河川港湾室</p> <p>(2)『復興まちづくりと連携した水辺空間のデザインを考えるワークショップ』</p> <ul style="list-style-type: none">・12月22日(日)午後1時～5時 市役所5階市民活動ルームにて開催 (1月18日(土)に2回目を開催)・事前申し込みのうえ、抽選で選ばれた北上川沿川地区の住民を対象に、市の復興まちづくり計画をもとに水辺空間のデザインについて意見を集めるもの。・『旧北上川河口かわまちづくり検討会』の一環 <p>【実施主体】 東北地方整備局 北上川下流河川事務所</p> <p>【問い合わせ先】 北上川下流河川事務所調査第一課 石巻市建設部河川港湾室</p>

<河川港湾室：港湾G>

●震災復興基本計画実施計画

／国際拠点港湾「石巻港」復興活性化プロジェクト事業関連

①「ふじ丸歓迎ウェルカムフェスタ 2013 in 石巻港」(資料1)

1 開催日時 平成25年5月9日（木）8:00～17:30

2 開催場所 石巻港中島埠頭

3 人港船舶 客船「ふじ丸」（全長167.0m 総トン数23,235トン）

石巻港入港9:00 出港17:00

4 事業内容

○入港セレモニー

○船内見学会（無料：当選者50名）※船側主催の有料見学も実施
○石巻市・東松島市・女川町・松島町の観光PRコーナー

○観光案内・各地名産品販売（缶詰など）

○ほたての炭火焼き（無料）

○石巻専修大学企画ブース（サバだし焼きそば、各種展示コーナー）

○出港セレモニー（地元の伝統芸能など）

○打上花火にてお見送り

※来場者数2,000人

主催：石巻港大型客船誘致協議会（事務局：河川港湾室）

内 容

②「ばしふいいくびいなす歓迎ウェルカムフェスタ in 石巻港」

（慶長遣欧使節出帆400年記念事業として実施）(資料2)

1 開催日時 平成25年9月10日（火）6:45～18:30

2 開催場所 石巻港中島埠頭

3 人港船舶 客船「ばしふいいくびいなす」

（全長183.4m 総トン数26,594トン）

石巻港入港7:00 出港18:00

4 事業内容

○入港セレモニー

○宮城米PR（ライカディーによるPR等）

○伊達武将隊の演舞

○船内見学会（無料：当選者80名）

○石巻市・東松島市・女川町・松島町の観光PRコーナー

○観光案内・各地名産品販売（缶詰等）

○ほたての炭火焼きの提供

○石巻専修大学企画ブース（サバだし焼きそば、各種展示コーナー）

○出港セレモニー（地元の伝統芸能など）

○打上花火にてお見送り

※来場者数2,000人

主催：石巻港大型客船誘致協議会（事務局：河川港湾室）

内 容

③「オーシャンドリーム歓迎ウェルカムフェスタ 2013 in 石巻港」
(慶長遣欧使節出帆400年記念事業として実施) (資料3)

1 開催日時 平成25年10月9日(水) 7:15~17:30まで

2 開催場所 石巻港中島埠頭

3 入港船舶 外国客船「オーシャンドリーム」

(全長 205.0m 総トン数 35,265トン 船籍パナマ)

石巻港入港 7:30 出港 17:00

4 開催内容

○入港セレモニー

○伊達武将隊の演舞

○石巻市・東松島市・女川町・松島町の観光PRコーナー

○観光案内・各地名産品販売(缶詰等)

○ほたての炭火焼きの提供

○石巻専修大学企画ブース(石巻焼きそば、各種展示コーナー)

○出港セレモニー(地元の伝統芸能など)※強風にて花火中止

※来場者数 3,000人

主催: 石巻港大型客船誘致協議会(事務局: 河川港湾室)

④「第11回港湾感謝祭」(資料4)

1 開催日時 平成25年8月31日(土) 9:00~16:00

9月 1日(日) 9:00~16:00

2 開催場所 石巻港雲雀野中央埠頭

3 入港船舶 海上自衛隊所属 碎氷艦「しらせ」

4 開催内容

○入港歓迎式典

○一般乗船見学

○港湾関係官庁によるPRブース

○飲食物、縁日ブース

※来場者数 10,000人 一般乗船見学 7,300人

主催: 港湾感謝祭実行委員会(事務局: 石巻市建設部河川港湾室)

※ 詳細の資料等がある場合は別資料として添付願います。

がんばろう！東北

平成25年11月20日
北上川下流河川事務所

旧北上川の水辺の創造に向けて ご意見をお聴かせ下さい

東日本大震災により被害を受けた旧北上川河口部において、新たな堤防整備を行っています。

人々が憩える新たな水辺空間の創造に向けて、有識者からなる「旧北上川河口かわまちづくり検討会（※）」を設置し、景観の基本方針、堤防・護岸の基本形状、拠点地区の整備の方向性について検討を重ねてきました。

今後の検討を進めるにあたり、地域の方々のお考えを反映するため、これまでの検討案についてご意見を募集します。

【意見募集期間】

平成25年11月21日（木）～平成25年12月20日（金）

【意見募集方法】

(1) ホームページから

北上川下流河川事務所ホームページ (<http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/>) に掲載されている検討案をご覧頂き、意見募集様式に記入のうえ、メールまたはFAXにて送付して下さい。

(2) 閲覧場所から

閲覧場所にて検討案をご覧頂き、意見募集様式に記入のうえ、備え付けの投函箱に投函して下さい。

※旧北上川河口かわまちづくり検討会は平成25年7月22日に設立され、2回の検討会と専門家からなる2回の検討部会を開催しています。

<発表記者会：石巻記者クラブ、古川記者クラブ>

【問い合わせ先】

国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
石巻市蛇田字新下沼80 TEL 0225-95-0194（代表）
副 所 長 佐藤 正明（内線205）
調査第一課長 山田 拓也（内線351）

【ホームページ】

国土交通省 北上川下流河川事務所 ホームページ

<http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/>



【閲覧場所】

(1) 国土交通省 北上川下流河川事務所 閲覧室 (正面玄関脇)

住所：石巻市蛇田字新下沼80

電話：0225-94-9847

FAX：0225-94-9857

担当：調査第一課長 山田拓也（内線351）



(2) 石巻市役所 5階 市民サロン

住所：石巻市穀町14-1

電話：0225-95-1111

担当：建設部 河川港湾室長 木村博英（内線5603）

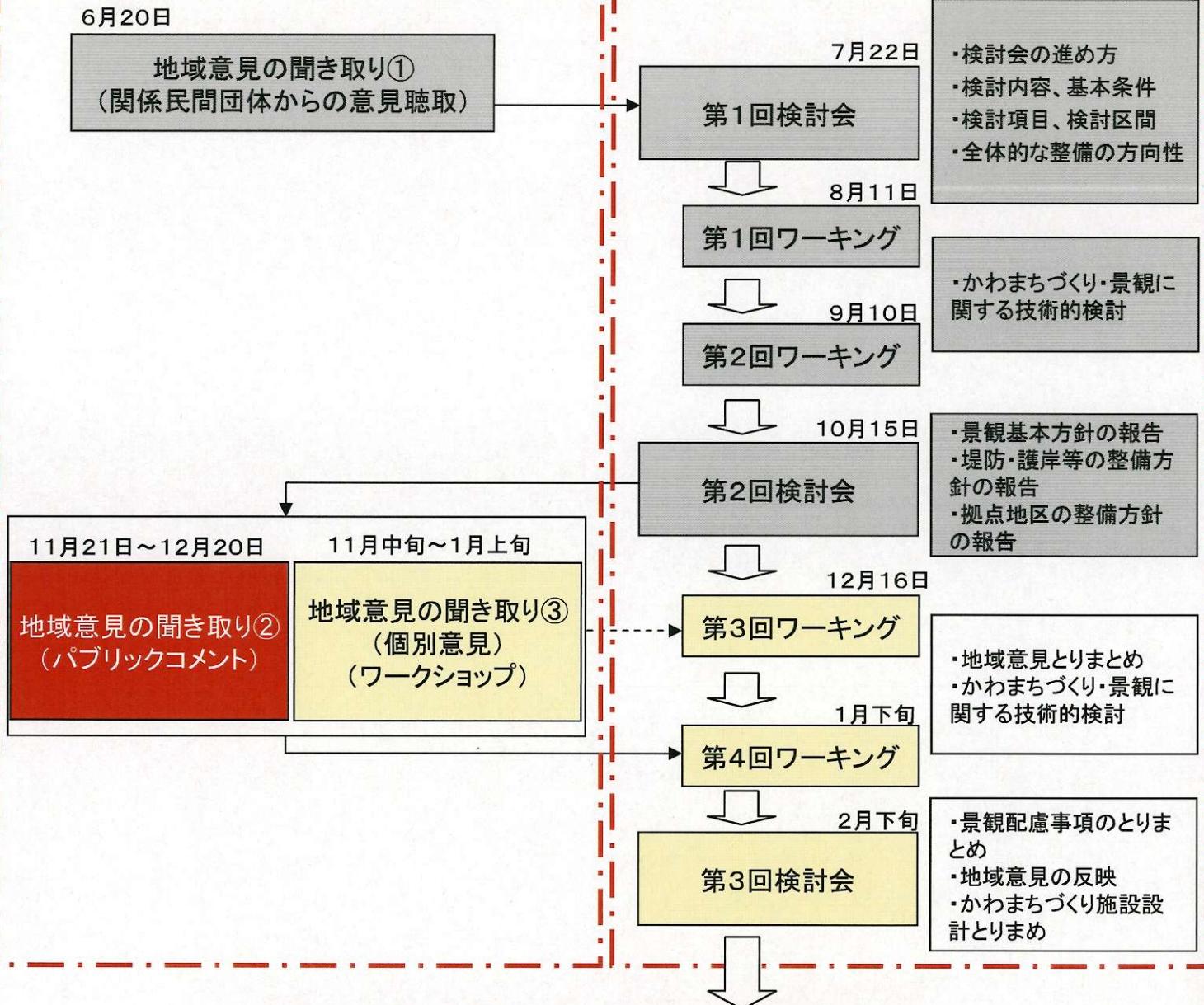


旧北上川河口かわまちづくり 全体スケジュール

参考

地域の方々からのご意見

旧北上川河口 かわまちづくり検討会



- ①旧北上川河口部の災害復旧にあたっての景観配慮事項
②かわまちづくりの景観・施設設計

人々が憩える水辺空間、水辺を活かしたまちづくり

ワークショップ 実施概要(案) その1

H25.12.06時点

(1)開催目的

「旧北上川河口かわまちづくり検討会」の第3回ワーキング結果、市の「復興まちづくり計画」(堤防・護岸基本形状、ブロムナード計画、市街地再開発、区画整理等)をもとに以下を検討して頂き、人々が憩える新たな水辺空間を持つ河川整備の糧とする。

※基本事項はかわまち検討会にて検討済み。詳細部分を検討するためのワークショップである。

①かわまちデザインの作成(第1回、第2回検討会資料をベースに)

- ・かわまちゾーニング
- ・堤防・護岸、テラスの基本形状
- ・テラス空間の工夫
- ・拠点地区整備の方向性

概略デザイン

②かわまち詳細デザインの作成(第3回ワーキングの官側施設配置をベースに)

- ・施設配置
- ・配慮が必要な事項

理由とあわせて検討

詳細デザイン

(2)日時・会場

①第1回

日時：平成25年12月22日(日) 13時00分～17時00分 会場：石巻市役所 5階 市民活動ルーム(議場)

②第2回

日時：平成26年1月18日(土) 13時00分～17時00分 会場：みなと荘 大広間(事務局控え室 手配中)

(3)参加者の制限

- ①第1回、第2回のメンバーは重複可とする。
- ②事前登録制。応募された方は原則制限しない。
- ③定員50名程度(会場の都合上最大50人)のため、参加者多数の場合は抽選を実施

※参加者が集まらない可能性が高いため、区長さん、まちづくり団体へ事前に出席を依頼する。

ワークショップ 実施概要(案) その2

(4) 公開方法

- ①原則公開
- ②マスコミ取材可

(5) 周知方法

- ①市報12/15号に掲載
- ②開催前に記者発表(国・市合同で)
- ③北上川下流河川事務所HP、石巻市HPに掲載
- ④工事現場の看板に掲示(旧北上川河口部の下流事務所発注工事)
- ⑤旧北上川沿川自治会長さんあてご案内送付

(6) 検討結果、提案意見への対応

- ①検討結果、提案意見への対応方針を第4回かわまちワーキング(1月29日(水))へ報告
- ②①を受けて第3回かわまち検討会(2月下旬)へ報告
- ③①、②を受けてHPへ掲載

ふじ丸

ウェルカムフェスタ 2013 in 石巻港 事業報告

■目的

官民連携による大型客船の誘致（客船会社等へのポートセールス）を行い、石巻港に大型客船入港による石巻港の利用促進及び石巻・松島地域の観光振興を図るとともに、当地域の自然や文化、旬の食材、そして復興を目指す元気な姿を全国に発信するものである。

■事業内容

○ふじ丸歓迎ウェルカムフェスタ 2013 「絆」 in 石巻港

- 1 開催日時 平成25年5月9日（木）8時00分～17時30分まで
- 2 開催場所 石巻港中島埠頭
- 3 入港船舶 客船「ふじ丸」（全長 167.0m 総トン数 23,235 トン）
 - 石巻港入港 9：00
 - 出港 17：00

4 開催内容

◆入港セレモニー

- 大漁旗によるお出迎え（8:30～9:00）
- 歓迎式典（9:15～9:35）
 - ・歓迎挨拶 協議会会長 石巻市長
 - 港湾管理者 宮城県石巻港湾事務所長
 - ・来賓紹介
 - ・祝電披露
 - ・記念品花束贈呈 記念品：各市町の首長、花束：介添え
 - ※チャーター船のため、一般乗船客が対応

◆海上イベント

- 船内見学会（無料） 14:00～15:00 50名 ※事前申込み
 - ・船内見学（ガイド付き）
- （※応募ハガキ総数135通、乗船希望者355名 乗船者50名 3/28公開抽選会にて決定）
- ※クルーズのゆたか俱楽部主催行事
 - ・有料船内見学会 80名（食事会、マジックショー等）、市民クルーズ（各コース 1組参加）

◆陸上イベント

- 石巻市・東松島市・女川町・松島町の観光PRコーナー（出港までの終日）
 - ・観光案内・各地名産販売（缶詰など）
- ほたての炭火焼き（13:00～16:00）※商工観光課担当
 - ・限定500枚（無料）
- 石巻専修大学企画ブース（9:00～17:00）
 - ・サバだしあんかけそば 限定400食（無料）
 - ・石巻写真展
 - ・石巻街なかマップ展示
 - ・石巻市民インタビュー展示
 - ・写真撮影・プリント無料サービス
 - ・サン・ファンオブジェによる客船写真展示
 - ・慶長使節400年解説展示
 - ・シャドーボックス製作体験（協力：工房かざみどり）
 - ・ダンボールアート2点（碇、操舵機）協力：今野樋口㈱
 - ・東日本大震災語り部ボランティア
 - ・客船乗客へのアンケート調査（経済効果測定）

◆出港セレモニー

- 太鼓・踊りなど各市町の伝統芸能（16:10～17:10）
 - ・笑遊会はねこ踊り（16:10～16:25）
 - ・柳の目獅子舞（16:30～16:45）
 - ・女川潮騒太鼓（16:50～17:10）※太鼓でのお見送り
- 打上花火（17:15～17:20）
 - ・昼花火（煙花火）による

【来場者数】 2,000名

■オプショナルツアーの状況

【5月9日 ふじ丸オプショナルツアー参加者状況】

① **頑張る石巻復興応援ツアー** 【参加者数39名：バス2台 ガイド2名】

石巻港→門脇小学校→日和山公園→ロマン海遊→白謙かまぼこ店→石巻港

※所要時間3時間 費用3,000円 健脚度★

② **金華山観光** 【参加者数31名：バス1台 ガイド2名】

石巻港→鮎川港→金華山黄金山神社→鮎川港→石巻港

※所要時間4時間 費用7,000円 健脚度★★★

③ **日本三大溪嵯峨渓とかご漁体験** 【参加者数21名：バス1台 ガイド1名】

石巻港→移動中の車窓ガイド→体験ネットワーク→石巻港

※所要時間3.5時間 費用4,000円 健脚度★

④ **絆！がんばる女川復興応援ツアー** 【参加者数13名：バス1台 ガイド1名】

石巻港→町内視察→仮設商店街→蒲鉾本舗高政→石巻港

※所要時間3.5時間 費用3,000円 健脚度★

⑤ **日本三景・松島の歴史と文化** 【参加者数40名：バス2台 ガイド1名】

石巻港→五大堂→瑞巌寺→円通院→石巻港

※所要時間7時間 費用10,000円 健脚度★

⑥ **世界遺産「中尊寺」参拝ツアー** 【参加者数44名：バス1台 ガイド1名】

石巻港→中尊寺→毛越寺→石巻港

※所要時間7時間 費用12,000円 健脚度★★

※乗船客数300名 うち、ツアー参加者数188名（乗船客の62.7%がツアー参加）

ぱしふいっくびいなす歓迎
ウェルカムフェスタ 2013 in 石巻港 事業報告

■目的

官民連携による大型客船の誘致（客船会社等へのポートセールス）を行い、石巻港に大型客船入港による石巻港の利用促進及び石巻・松島地域の観光振興を図るとともに、当地域の自然や文化、旬の食材、そして復興を目指す元気な姿を全国に発信するものである。

■事業内容

○ぱしふいっくびいなす歓迎ウェルカムフェスタ 2013 in 石巻港

(慶長遣欧使節出帆 400 年記念事業として実施)

1 開催日時 平成 25 年 9 月 10 日 (火) 6:45 ~ 18:30 まで

2 開催場所 石巻港中島埠頭

3 入港船舶 客船「ぱしふいっくびいなす」(全長 183.4m 総トン数 26,594 トン)

石巻港入港 7:00

出港 18:00

4 開催内容

◆入港セレモニー

○大漁旗によるお出迎え (6:50~7:10)

○歓迎式典 (8:00~8:20)

・歓迎挨拶 協議会会長 石巻市長 亀山 紘

港湾管理者 宮城県石巻港湾事務所長 梅本 和彦

・記念品花束贈呈 花東：介添え、記念品：各市町の首長

その他：寄港記念プレート・宮城米贈呈

・返礼品贈呈 船長より各市町の首長へ

・船長あいさつ

・閉会

※ライシーレディによる宮城米 PR、贈呈 (宮城米マーケティング推進機構からの提供)

※伊達武将隊・むすび丸も歓迎式典に参集

○伊達武将隊の演舞 (8:30~8:45)

・伊達武将隊 5 名の演舞、その後、乗船客・来場者との写真撮影等にて交流 (11 時まで)

◆船内イベント

○船内見学会 (無料) (10:00~11:30) ※ガイド付き

・定員を超える申込み状況があり、7 月 31 日 (水) にマスコミ立会いにて、公開抽選会を実施

・無料見学会 申込み状況

定員 80 名

申込み人数 393 名

申込み枚数 158 枚

当選者 80 名

倍率 4.9 倍

◆市民クルーズ

○市民クルーズの申込み状況

・日程・料金 (特別割引)

① コース

9/10 石巻港～9/11 横浜港 (1 泊 2 日) 59,800 円～

申込みなし

② コース

9/6 大船渡港～9/10 石巻港（4泊5日）169,800円～

1組2名 ※JTBの催行最少人数に達しないため、実施せず

◆陸上イベント

○石巻市・東松島市・女川町・松島町の観光PRコーナー（終日）

・観光案内・各地名産品販売（缶詰など）

○ほたての炭火焼き（10:00～17:30）

・限定800枚

○石巻専修大学出展ブース（終日）

・サバだし焼きそば 限定400食（無料）

・石巻写真展

・石巻街なかマップ展示

・石巻市民インタビュー展示

・写真撮影・プリント無料サービス

・サン・ファンオブジェによる客船写真展示（板返し）

・慶長使節400年解説展示

・シャドーボックス製作体験（協力：工房かぎみどり）

・東日本大震災語り部ボランティア

・客船乗客へのアンケート調査（経済効果測定）

◆出港セレモニー

○太鼓・踊りなど各市町の伝統芸能（16:50～18:10）

・ピーチダンベルクラブ（16:50～17:05）

・松宮流幸扇会（17:10～17:25）

・笑遊会はねこ踊り（17:30～17:45）

——「復興応援ソング 花は咲く」（17:50～17:55）—— 5分間 乗船客による合唱

・女川潮騒太鼓（轟会）（17:55～18:10）※太鼓でのお見送り

※出港と同時に、市長の送別の言葉

○打上花火（18:15～18:20）

【来場者数】2,000名

■オプショナルツアーの状況

【9月10日 ぱしふいっくびいなすオプショナルツアー参加者状況】

① **女川復興応援と石巻** 【参加者数34名：大型バス1台 ガイド1名】

石巻港→女川町内視察→きぼうの鐘商店街→蒲鉾本舗高政→華夕美→石ノ森萬画館→

日和山公園→ロマン海遊21→石巻港

※所要時間6：30

② **石巻大震災学びの案内（午前）** 【参加者数32名：大型バス1台 ガイド1名】

石巻港→日和山公園→門脇小学校→石巻漁港→サンファンパーク→ロマン海遊21→石巻港

※所要時間3：30

③ **石巻大震災学びの案内（午後）** 【参加者数25名：大型バス1台 ガイド1名】

石巻港→日和山公園→門脇小学校→石巻漁港→サンファンパーク→ロマン海遊21→石巻港

※所要時間 3 : 2 0

④ **日本三景 松島の歴史と文化に触れる旅(午後)**【参加者数 3 7 名 : 大型バス 1 台 ガイド 1 名】

石巻港→五大堂→瑞巌寺洞窟群→瑞巌寺→円通院→観光物産館→石巻港

※所要時間 4 : 2 0

⑤ **金華山半日観光(午前)**【参加者数 3 4 名 : 大型バス 1 台 ガイド 1 名】

石巻港→女川港→金華山→女川港→石巻港

※所要時間 4 : 1 0

⑥ **金華山半日観光(午後)**【参加者数 3 5 名 : 大型バス 1 台 ガイド 1 名】

石巻港→女川港→金華山→女川港→石巻港

※所要時間 4 : 1 0

※乗船客数 3 0 0 名 うち、ツアー参加者数 1 9 7 名 (乗船客の 6 5 . 7 %がツアー参加)

オーシャンドリーム歓迎 ウェルカムフェスタ2013 in 石巻港 事業報告

■目的

官民連携による大型客船の誘致（客船会社等へのポートセールス）を行い、石巻港に大型客船入港による石巻港の利用促進及び石巻・松島地域の観光振興を図るとともに、当地域の自然や文化、旬の食材、そして復興を目指す元気な姿を全国に発信するものである。

■事業内容

○オーシャンドリーム歓迎ウェルカムフェスタ2013 in 石巻港

(慶長遣欧使節出帆400年記念事業として実施)

1 開催日時 平成25年10月9日（水）7：15～17：30まで

2 開催場所 石巻港中島埠頭

3 入港船舶 外国客船「オーシャンドリーム」

(全長 205.0m 総トン数 35,265 トン 船籍パナマ)

石巻港入港 7：30

出港 17：00

4 開催内容

◆入港セレモニー

○大漁旗によるお出迎え（7:15～7:45）

○歓迎式典(9:00～9:30)

- ・歓迎挨拶 協議会 副会長 東松島市長 阿部 秀保
- 港湾管理者 宮城県石巻港湾事務所長 梅本 和彦

- ・記念品花束贈呈 花束：介添え、記念品：各市町の首長

寄港記念プレート

船側：船長、クルーズディレクター、

ジャパングレイス代表（客船会社）、乗船客代表

- ・返礼品贈呈 船側（上記4名）から各市町の首長へ

- ・船長あいさつ

- ・クルーズディレクターあいさつ

- ・石巻ユースアンバサダーあいさつ（2名）

- ・閉会

※伊達武将隊・むすび丸も歓迎式典に参集

○伊達武将隊の演舞（9:45～10:00）

- ・伊達武将隊5名の演舞、その後、乗船客・来場者との写真撮影等にて交流（12時まで）

◆陸上イベント

○石巻市・東松島市・女川町・松島町の観光PRコーナー（終日）

- ・観光案内・各地名産品販売（缶詰など）

○ほたての炭火焼き（13:00～16:00）

- ・限定1,000枚（無料）

○石巻専修大学企画ブース（9:00～17:00）

- ・石巻焼きそば 限定800食（無料）

- ・石巻写真展

- ・石巻街なかマップ展示

- ・石巻市民インタビュー展示、石巻市民の活動紹介

（マッサージ体験 協力：古民家さらん yuan）

- ・写真撮影・プリント無料サービス

- ・サン・ファンオブジェによる客船写真展示（板返し）

- ・慶長使節400年解説展示

- ・シャドーボックス・シュガーデコレーション製作体験（協力：工房かざみどり）

- ・東日本大震災語り部ボランティア
- ・客船乗客へのアンケート調査（経済効果測定）

◆出港セレモニー

- 太鼓・踊りなど各市町の伝統芸能（15:50～17:10）
 - ・笑遊会はねこ踊り（15:50～16:05）
 - ・松宮流幸扇会（16:10～16:25）
 - ・渡波獅子風流塾（16:30～16:45）
 - ・女川潮騒太鼓（轟会）（16:50～17:10）※太鼓でのお見送り
- 打上花火（17:15～17:20）

※風速10m以上を計測したため、大橋商店、消防署の判断により中止

【来場者数】3,000名

■オプショナルツアーの状況

【10月9日 オーシャンドリームオプショナルツアー参加者状況】

① 石巻の方たちと出逢う街歩きと震災語り部【参加者数79名：大型バス2台 ガイド2名】

石巻港→アイトピアホール（震災語り部）→街歩き→街なか復興マルシェ→石巻港

※所要時間5：30

② プチボランティア作業と震災語り部【参加者数34名：大型バス1台 ガイド1名】

石巻港→ピースボートセンターいしのまき（震災語り部）→ボランティア作業→街なか復興マルシェ→石巻港

※所要時間5：30

③ 石ノ森萬画館復興の歩みと震災語り部【参加者数24名：大型バス1台 ガイド1名】

石巻港→レジリエンスバー（震災語り部）→石ノ森萬画館→街なか復興マルシェ→石巻港

※所要時間5：30

④ 復興まったく中の町・女川町を訪問【参加者数44名：大型バス1台 ガイド1名】

石巻港→女川町一望（女川地域医療センター）→マスクー見学と震災語り部→希望の鐘商店街→マリンパル→石巻港

※所要時間5：45

⑤ 石巻の漁村で漁業体験【参加者数26名：大型バス1台 ガイド1名】

石巻港→漁業体験（十三浜）→石巻港

※所要時間6：15

⑥ 支倉常長ゆかりの地巡りと被災地視察【参加者数32名：中型バス1台 ガイド1名】

石巻港→月浦浜→サン・ファン館→ロマン海遊21→石巻港

※所要時間6：00

⑦ **親子で半日ボランティア作業体験** 【参加者数13名：マイクロバス1台 ガイド1名】

石巻港→プチボランティア活動→街なか復興マルシェ→石巻港

※所要時間3:15

⑧ **被災地石巻を巡る** 【参加者数60名：大型バス2台 ガイド1名】

石巻港→日和山公園→門脇小学校→震災語り部→水産工場見学→石巻港

※所要時間5:15

⑨ **LINKSプロジェクト・BBQランチ** 【参加者数26名：中型バス1台 ガイド1名】

石巻港→交流会およびBBQランチ（副貴浦）→石巻港

※所要時間5:45

⑩ **日本三景・松島1日観光** 【参加者数67名：大型バス2台 ガイド1名】

石巻港→松島瑞巌寺、五大堂など観光→石巻港

※所要時間5:30

※乗船客数800名 うち、ツアー参加者数405名（乗船客の50.6%がツアー参加）

平成25年度「港湾感謝祭」事業報告

■目的

石巻港が地域経済に果たしている役割を積極的にP Rし、産業活動の拠点であると同時に、地域のまちづくりといった視点から港湾の重要性を再認識していただくため、市民参加型の港湾を推進し、「港まち」石巻の復活を促すことを目的に、港湾感謝祭を実施するものである。

さらには、東日本大震災により甚大な被害を受けた石巻港の早期に復旧した姿を一人でも多くの市民に見ていただき、震災前と変わらない海辺での賑わい風景を取り戻したい。

●第11回「港湾感謝祭」

- 1 開催日時 平成25年8月31日（土）9：00～16：00
9月 1日（日）9：00～16：00
- 2 開催場所 石巻港雲雀野中央埠頭
- 3 入港船舶 海上自衛隊所属 碎氷艦「しらせ」
- 4 開催内容

◆入港歓迎式典

○第11回港湾感謝祭開会並びに碎氷艦「しらせ」入港式典

委員長あいさつ	石巻市長 亀山 紘
祝辞	宮城県土木部港湾課長 平塚 智
花束贈呈者	港湾感謝祭実行委員会事務局2名
記念品贈呈者	石巻商工会議所 会頭 浅野 亨
艦長あいさつ	碎氷艦「しらせ」艦長 日高 孝次

◆海上イベント

- 一般乗船見学、しらせPRブース、物販ほか

◆陸上イベント

- 港湾関係官公庁によるPRブース
(東北地方整備局塩釜港湾・空港整備事務所、横浜税関仙台塩釜税關支署石巻出張所、石巻海上保安署、宮城県石巻港湾事務所)
- その他団体によるPRブース(防衛省自衛隊宮城地方協力本部)
- 飲食物提供、縁日ブース(石巻観光協会、石巻を考える女性の会)

※来場者数

	一般乗船見学者数	来場者数
8月31日（土）	2,100人	3,000人
9月 1日（日）	5,200人	7,000人
合 計	7,300人	10,000人

●慶長遣欧使節出帆400年記念「第12回港湾感謝祭」

1 開催日時 平成25年10月26日（土）13：00～16：00
27日（日） 9：00～16：00

2 開催場所 石巻港中島埠頭

3 入港船舶 航海訓練所所属 帆船「日本丸」

4 イベントの中止

※台風27号の影響により、帆船「日本丸」は避難のため、石巻港寄港が困難であることから、入港歓迎式典及び慶長遣欧使節出帆400年記念「第12回港湾感謝祭」を中止。

復興事業の進捗状況

担当部署名	教育委員会
内 容	<p>＜学校施設整備室＞</p> <p>(1) 雄勝地区統合小・中学校移転新築事業</p> <ul style="list-style-type: none">・雄勝地区統合小・中学校建設基本構想検討委員会(第6回) 開催日時:平成 25 年 12 月 13 日(金)午後 6 時 30 分 会 場:雄勝総合支所・雄勝地区統合小・中学校建設基本構想(案)教育長提出 開催日時:平成 25 年 12 月 24 日(火)午後 1 時 30 分 概 要:建設基本構想検討委員会において策定した建設基本構想(案)について、長澤委員長から教育長へ提出・第12回定期教育委員会 開催日時:平成 25 年 12 月 26 日(木) 概 要:建設基本構想(案)について審議し決定 <p>(2) 渡波中学校移転新築事業</p> <ul style="list-style-type: none">・渡波中学校建設基本構想検討委員会(第6回) 開催日時:平成 25 年 12 月 14 日(土)午後 7 時 会 場:渡波中学校仮設校舎・渡波中学校建設基本構想(案)教育長提出 開催日時:平成 25 年 12 月 24 日(火)午後 1 時 30 分 概 要:建設基本構想検討委員会において策定した建設基本構想(案)について、長澤委員長から教育長へ提出・第12回定期教育委員会 開催日時:平成 25 年 12 月 26 日(木) 概 要:建設基本構想(案)について審議し決定 <p>＜生涯学習課＞</p> <p>(1) 博物館機能及び文化ホール機能施設(複合文化施設)整備について</p> <ul style="list-style-type: none">・府内検討委員会(第1回) 開催日時:平成 25 年 12 月 3 日(火)午後 2 時・市民懇談会(第2回) 開催日時:平成 25 年 12 月 12 日(木)午後 2 時 ・府内検討委員会(第2回) 開催日時:平成 25 年 12 月 27 日(金)午後 1 時 <p>以後、府内検討委員会及び市民懇談会を順次開催し、年度内に基本構想(案)を作成予定。</p> <p>H26 基本構想策定、その後財源確定後、基本計画策定</p>

※ 詳細の資料等がある場合は別資料として添付願います。

復興事業の進捗状況

担当部署名	河北総合支所
内 容	<p><河北ニ子まちづくり協議会> 12/17 第4回協議会 ・ワークショップ「ニ子団地のコミュニティ」</p> <p><大川地区行方不明者捜索連絡調整会議> 12/13 北上川下流河川事務所、東部土木事務所、教育委員会 富士川下流部の遺体捜索日程等打合せ 長面第3工区については、10月の台風26、27号により矢板が損壊したため、復旧まで見合わせることとした。(復旧見通し25年度末)</p>

※ 詳細の資料等がある場合は別資料として添付願います。